

2016 年次報告書

Ukai
Rehabilitation
Hospital

目次

◆ ご挨拶	1
◆ 年間入院数	2
◆ 年間退院数	2
◆ 疾患別入院数	3
◆ 入院平均年齢・男女比	4
◆ 疾患別男女比・平均年齢	5
◆ 発症から入院までの期間	6
◆ 紹介から入院までの期間	7
◆ 平均入院期間	8
◆ 退院先	9
◆ 改善度（FIM 利得）	10
◆ 日常生活機能評価（B 項目）	12
◆ 平均 1 日入院数	13
◆ 入院リハビリテーション単位数	14
◆ 摂食機能療法と栄養	14
◆ リハビリテーションロボット実施件数	14
◆ 動作解析実績	14
◆ 通所リハ要介護度利用者比率	15
◆ 通所リハ利用者数	16
◆ 言語聴覚部門	17
◆ 理学療法部門	19
◆ 転倒について	20
◆ 入院前居住地（2016 年）	21

ご挨拶

鵜飼リハビリテーション病院長

鵜飼 泰光

鵜飼リハビリテーション病院は、150 床全床が回復期リハビリテーション病棟入院料 I を取得する、単科病院です。

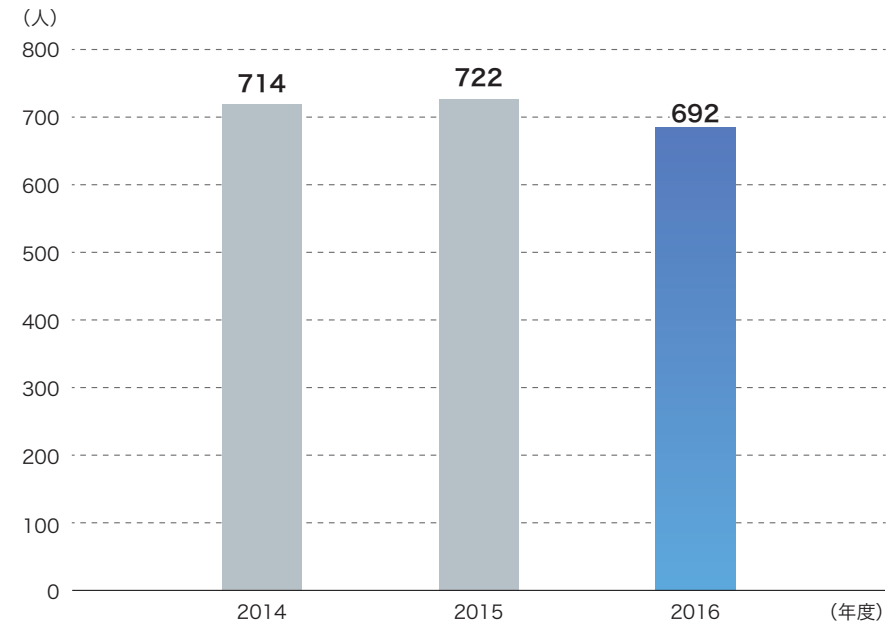
急性期病院から、脳卒中、大腿骨頸部骨折などにより障害を負われた患者さんをご紹介いただき、1 日も早い機能障害の改善と ADL の自立を目指して回復期のリハビリテーションを提供しています。患者さんの多くは名古屋市内の病院からのご紹介であり、約 80% が在宅復帰されています。

この度、2014～2016 年の退院患者さんのデータをまとめました。

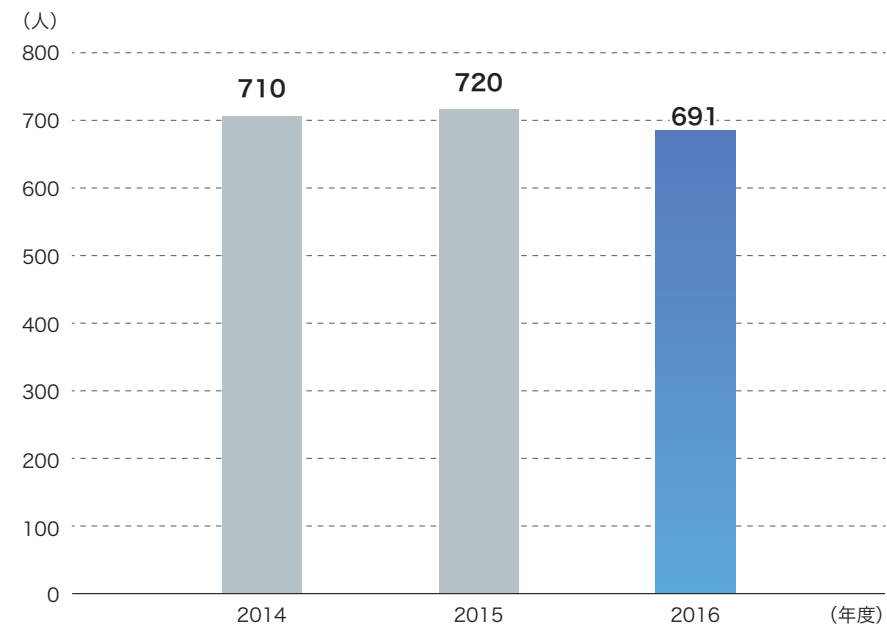
我が国では、医療は 1 つの病院で完結するのではなく、機能分化した病院が互いに連携し、その先の在宅復帰へと病診連携を進めます。また、退院後できる限り住み慣れた自宅へ帰って生活するために、地域包括ケアシステムの構築が急がれています。当院は、医療連携の中で回復期リハビリテーション病棟としての役割を果たし、質の高いリハビリテーションを提供するとともに、退院後の患者さんへはデイケア・訪問リハビリテーションを生活期リハビリテーションとして提供していきます。

これからも、患者さんが安心して自宅で暮らせるよう、急性期病院、診療所、ケアマネジャー、介護事業者、行政との連携を密にして、地域包括ケアシステム構築に努力していきます。

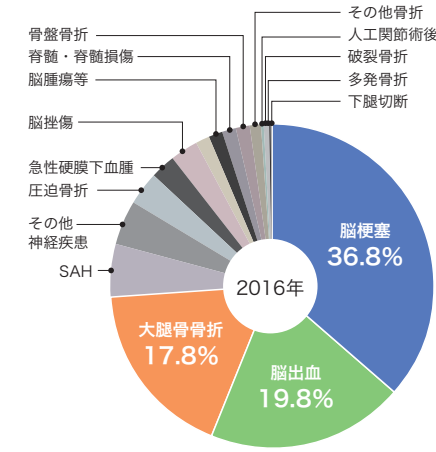
年間入院数



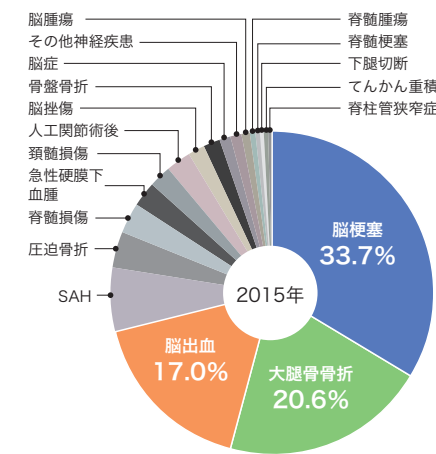
年間退院数



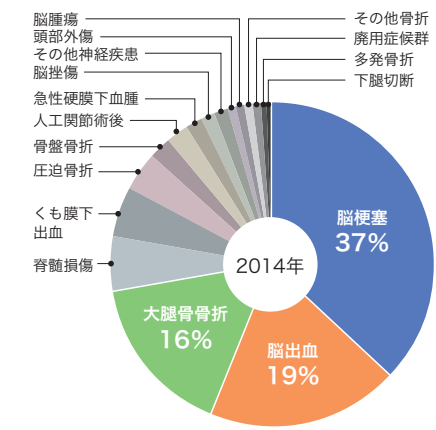
疾患別入院数



	[人]	[%]
脳梗塞	251	36.8
脳出血	137	19.8
SAH	36	5.2
その他神経疾患	32	4.6
急性硬膜下血腫	19	2.7
脳挫傷	18	2.6
脳腫瘍等	11	1.6
脊髄・頸髄損傷	10	1.4
脳血管疾患	514	74.7
大腿骨骨折	123	17.8
圧迫骨折	22	3.2
骨盤骨折	9	1.3
その他骨折	8	1.2
人工関節術後	7	1.0
破裂骨折	4	0.5
多発骨折	3	0.4
下肢切断	2	0.2
運動器疾患	178	25.6



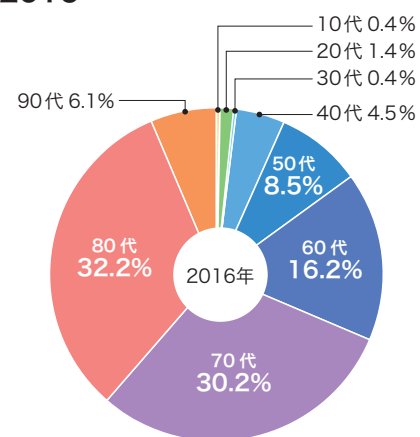
	[人]	[%]
脳梗塞	240	33.7
脳出血	121	17.0
SAH	45	6.3
脊髄損傷	21	2.9
急性硬膜下血腫	17	2.4
頸髄損傷	17	2.4
脳挫傷	13	1.8
脳症	8	1.1
脳腫瘍	6	0.8
脊髄腫瘍	4	0.6
脊髄梗塞	3	0.4
てんかん重積	3	0.4
その他神経疾患	8	1.1
脳血管疾患	506	70.9
大腿骨骨折	147	20.6
圧迫骨折	27	3.8
人工関節術後	17	2.4
骨盤骨折	11	1.5
下肢切断	3	0.4
脊柱管狭窄症	2	0.3
運動器疾患	207	29.0



	[人]	[%]
脳梗塞	263	37
脳出血	137	19
脊髄損傷	38	5
くも膜下出血	36	5
急性硬膜下血腫	12	2
脳挫傷	9	1
頭部外傷	7	1
脳腫瘍	7	1
その他神経疾患	8	1
脳血管疾患	517	72.0
大腿骨骨折	114	16
圧迫骨折	28	4
骨盤骨折	16	2
人工関節術後	16	2
多発骨折	5	1
下肢切断	4	1
その他骨折	7	1
廃用症候群	6	1
運動器疾患	196	28.0

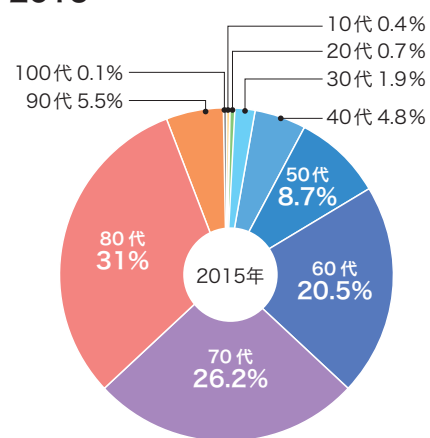
入院平均年齢・男女比

◆2016



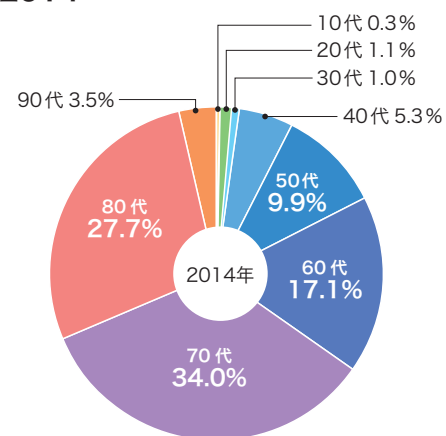
入院平均年齢	73.3
男女比	男性 355名 女性 337名
性別平均年齢	男性 69.3歳 女性 77.5歳
最高年齢	98歳
最年少	12歳

◆2015



入院平均年齢	72.3
男女比	男性 389名 女性 333名
性別平均年齢	男性 68.4歳 女性 76.8歳
最高年齢	100歳
最年少	11歳

◆2014



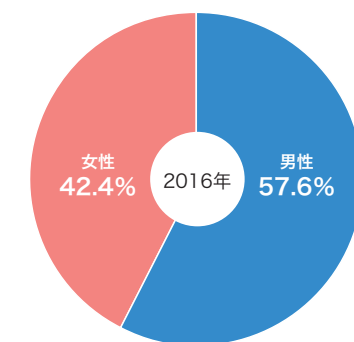
入院平均年齢	71.7
男女比	男性 368名 女性 346名
性別平均年齢	男性 68.5歳 女性 75.1歳
最高年齢	99歳
最年少	16歳

疾患別男女比・平均年齢

◆脳血管疾患

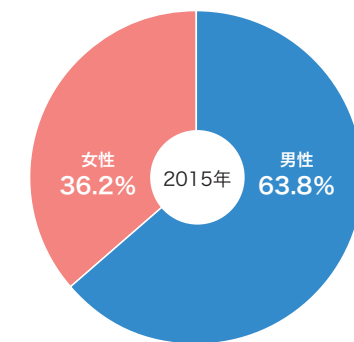
2016年度 514名

脳血管平均年齢	70.9歳
男性平均年齢	68.4歳
女性平均年齢	74.3歳



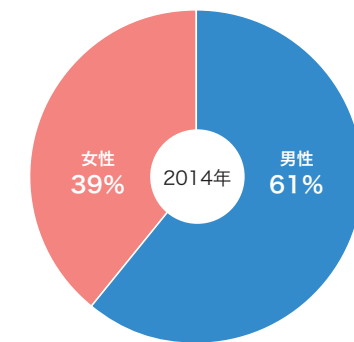
2015年度 506名

脳血管平均年齢	69.3歳
男性平均年齢	67.3歳
女性平均年齢	72.9歳



2014年度 518名

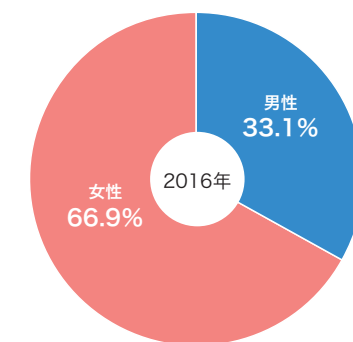
脳血管平均年齢	69.4歳
男性平均年齢	67.5歳
女性平均年齢	72.2歳



◆運動器疾患

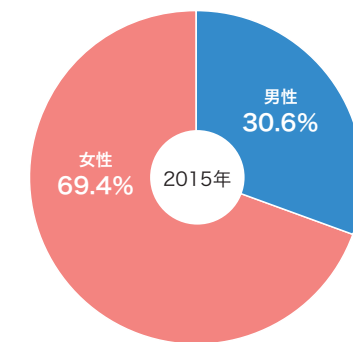
2016年度 178名

運動器平均年齢	80歳
男性平均年齢	73.8歳
女性平均年齢	83.1歳



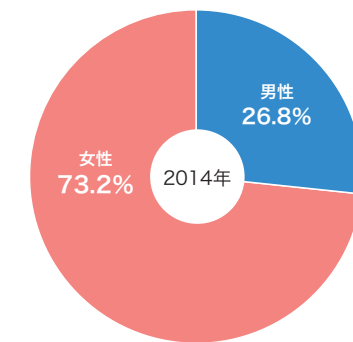
2015年度 216名

運動器平均年齢	79.3歳
男性平均年齢	74.1歳
女性平均年齢	79.3歳



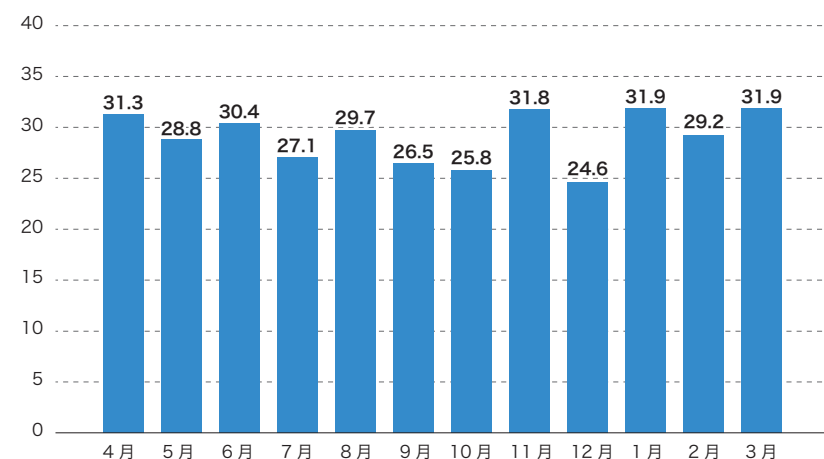
2014年度 190名

運動器平均年齢	77.7歳
男性平均年齢	74.2歳
女性平均年齢	79.0歳

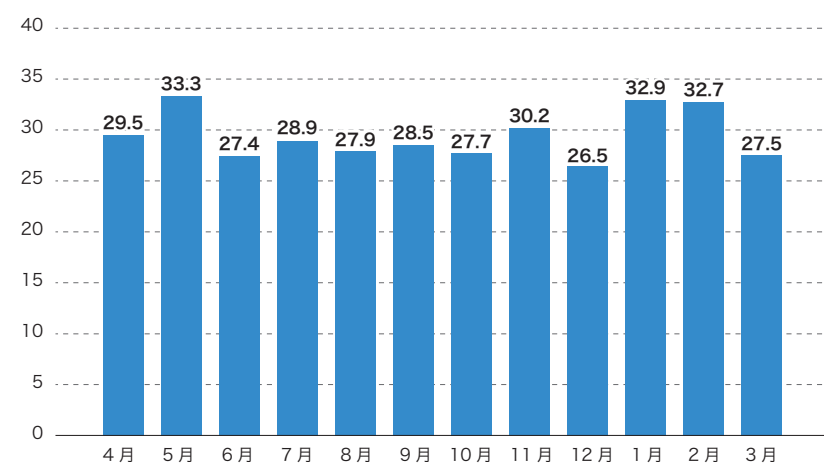


発症から入院までの期間

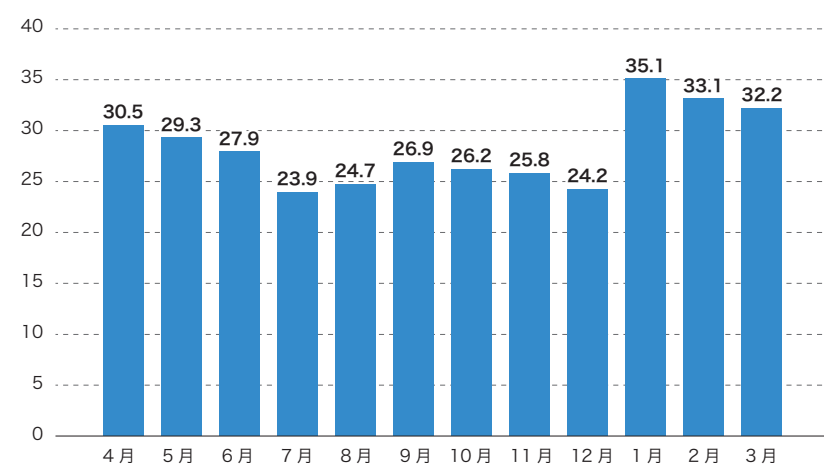
◆ 2016年度 年間平均 29.1(日)



◆ 2015年度 年間平均 29.4(日)

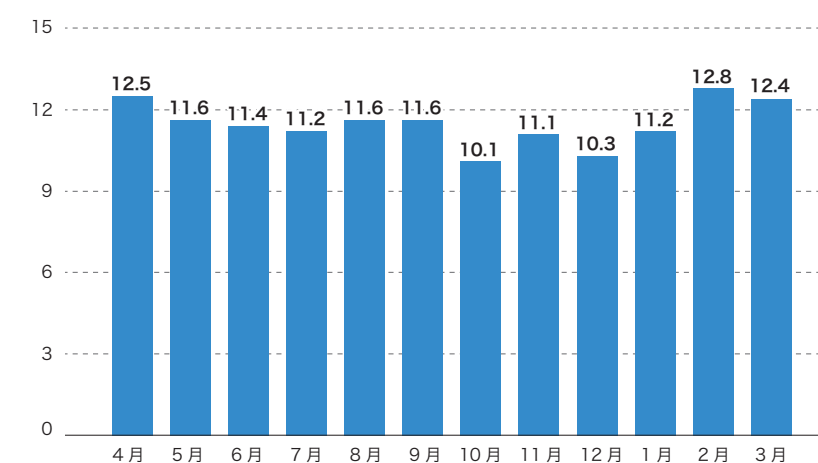


◆ 2014年度 年間平均 28.3(日)

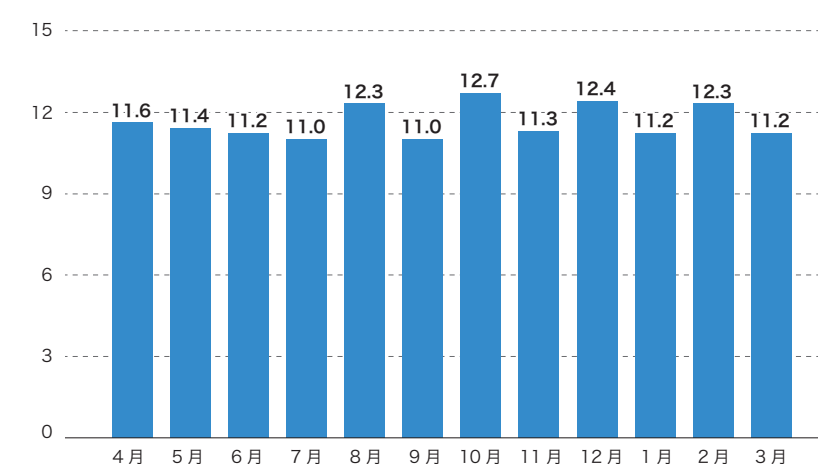


紹介から入院までの期間

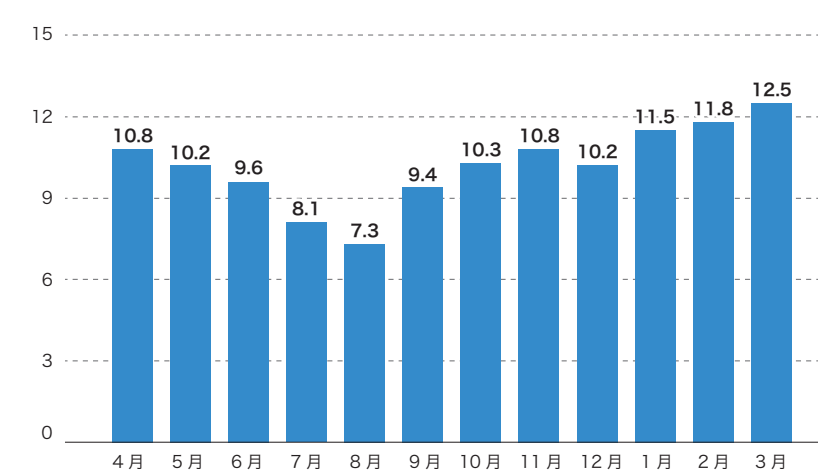
◆ 2016年度 年間平均 11.5(日)



◆ 2015年度 年間平均 11.6(日)

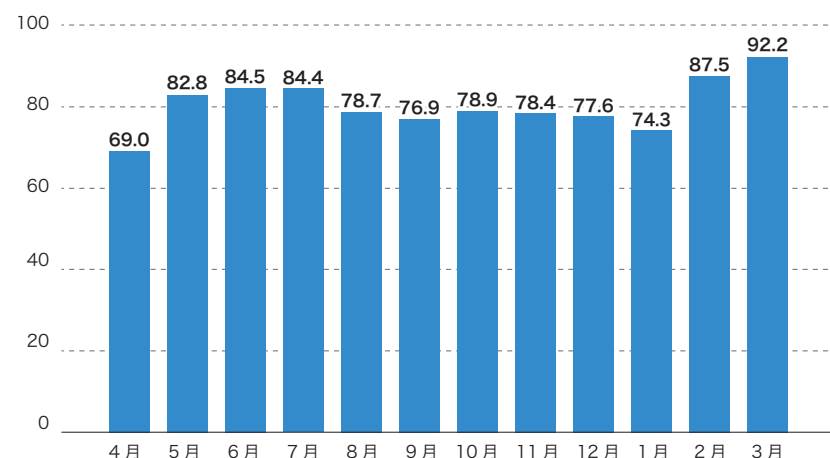


◆ 2014年度 年間平均 10.2(日)

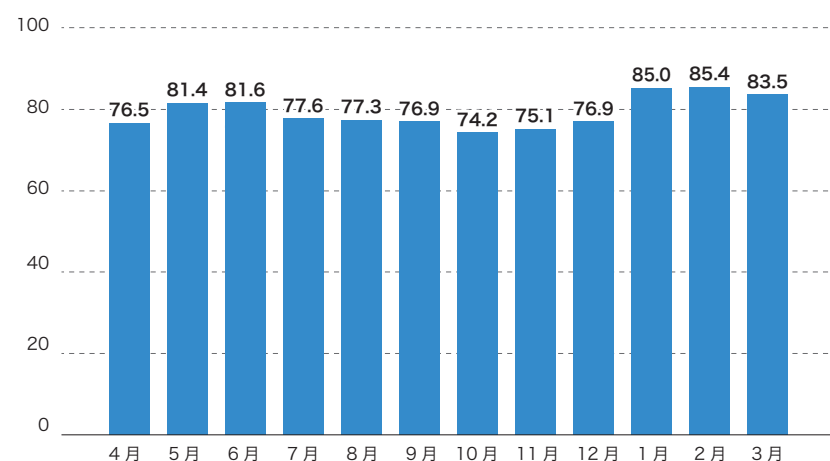


平均入院期間

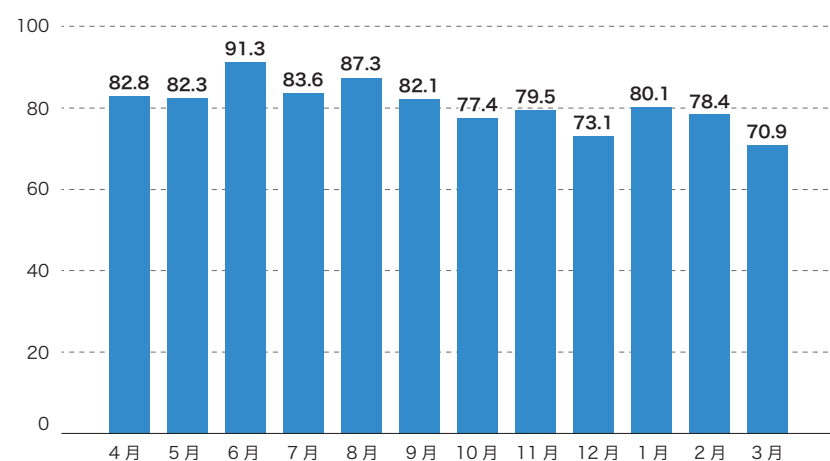
◆ 2016年度 年間平均 80.4(日)



◆ 2015年度 年間平均 79.3(日)

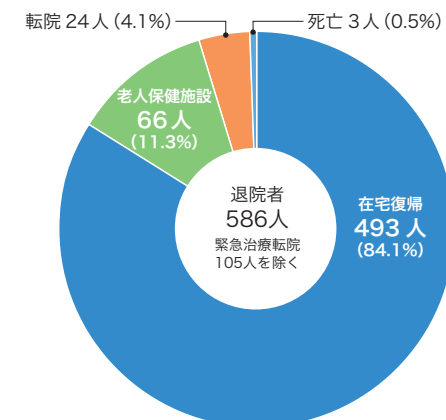


◆ 2014年度 年間平均 80.7(日)



退院先

◆ 2016

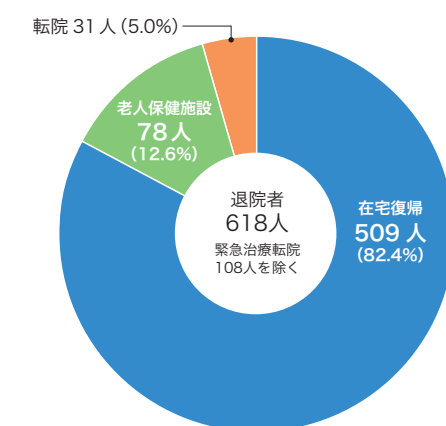


緊急治療転院内訳

疾患	人数
脳梗塞・出血再発	25
消化器疾患	17
肺炎	12
胃腸造設	8
水頭症	7
骨折(再手術含む)	6
てんかん	4
心不全	2
呼吸器疾患	2
尿路感染	2
その他	20
計	105

総退院者数 691人

◆ 2015

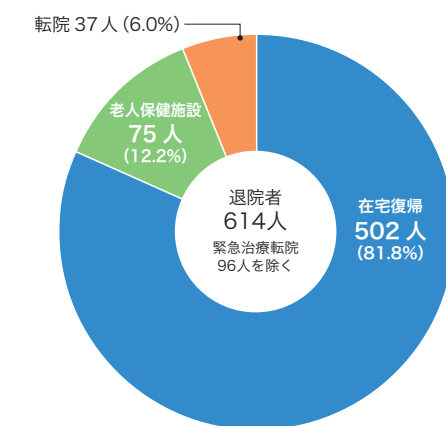


緊急治療転院内訳

疾患	人数
胃腸	5
尿路感染	2
発熱	3
痙攣	2
呼吸状態悪化	2
骨折	7
再発(疑い含む)	18
肺炎	13
消化管出血	2
心不全	3
水頭症	4
脱水	3
手術目的	10
精査目的	6
その他	28
計	108

総退院者数 726人

◆ 2014



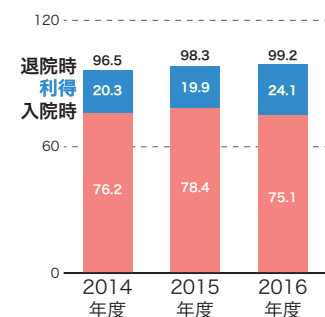
緊急治療転院内訳

疾患	人数
肺炎	15
胃腸造設	8
不明熱	7
呼吸状態悪化	6
再発疑い	8
痙攣	3
心不全	3
骨折	3
急性胆嚢炎	2
腎機能低下	2
心肺停止	2
イレウス	4
下血	2
手術目的	7
消化器疾患治療	6
悪性腫瘍	2
その他	16
計	96

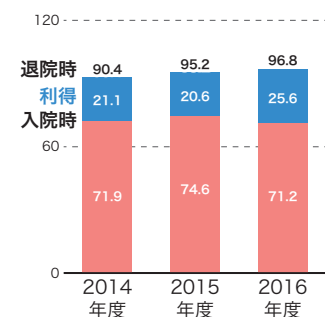
総退院者数 710人

改善度 (FIM 利得)

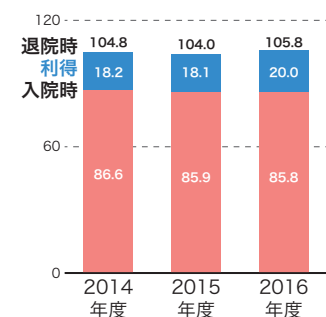
◆全入院患者



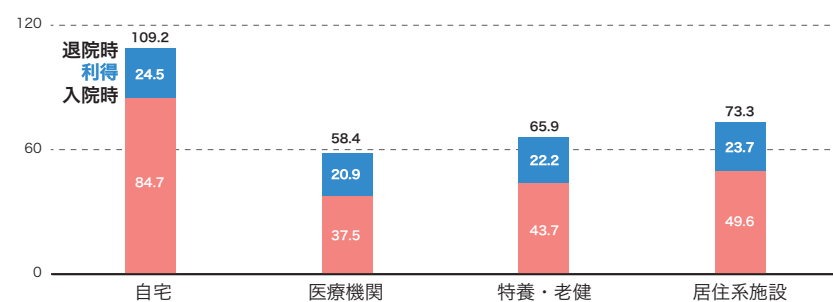
◆脳血管障害



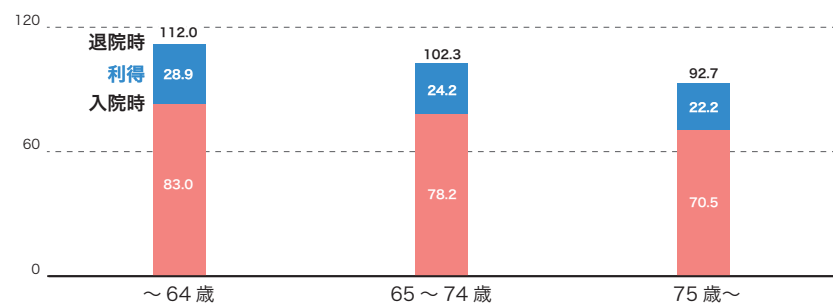
◆運動器障害



◆退院先別 (2016年度)

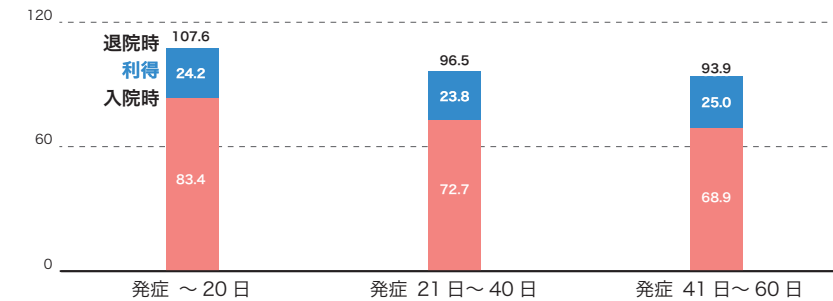


◆年齢別 (2016年度)

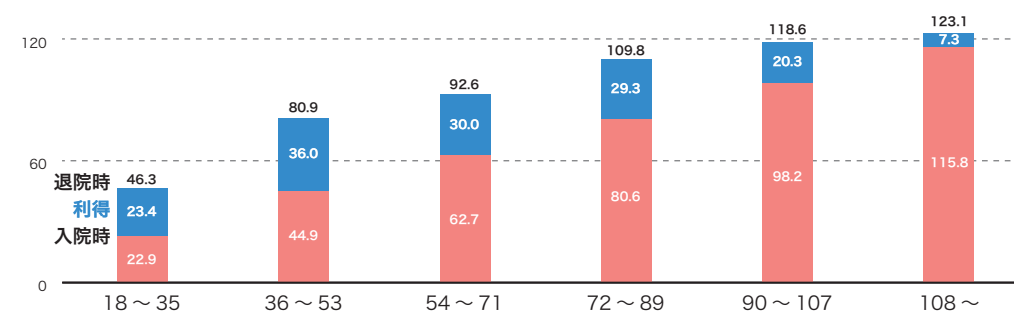


改善度 (FIM 利得)

◆発症から入院までの期間別 (2016年度)

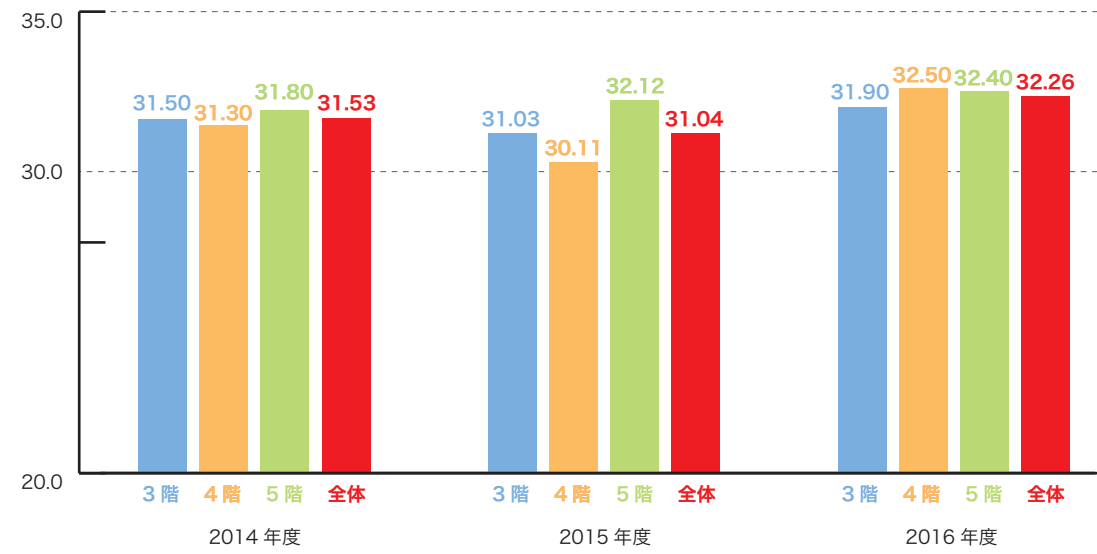


◆入院時 FIM 点数別 (2016年度)

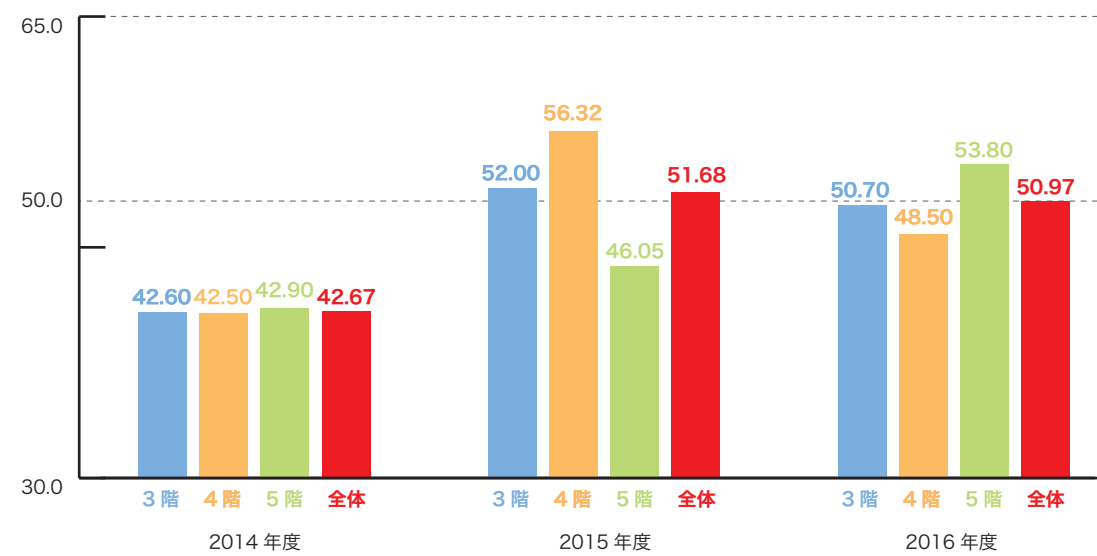


日常生活機能評価 (B項目)

◆重症者比率 (B項目)

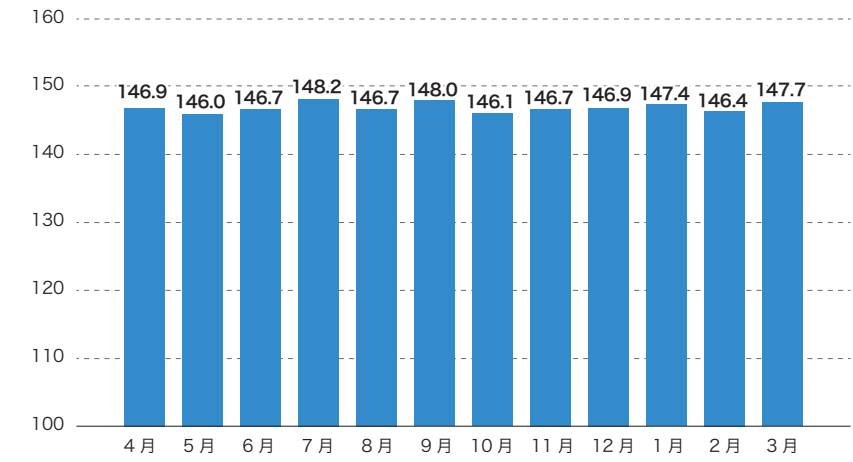


◆4点改善率

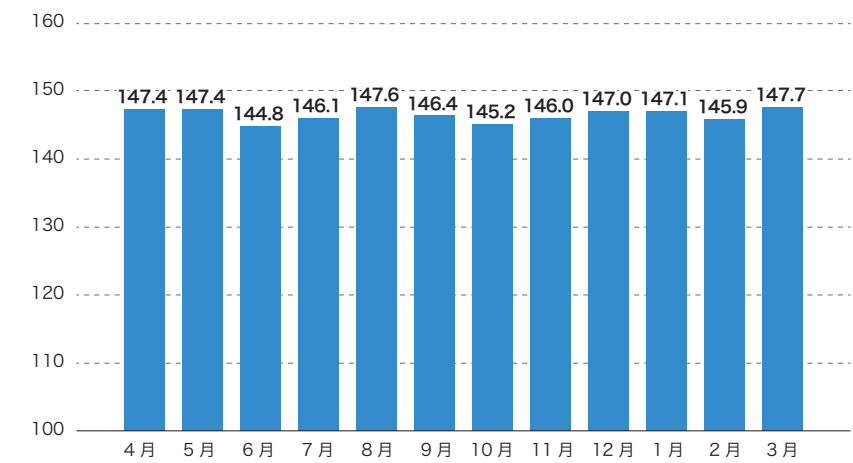


平均1日入院数

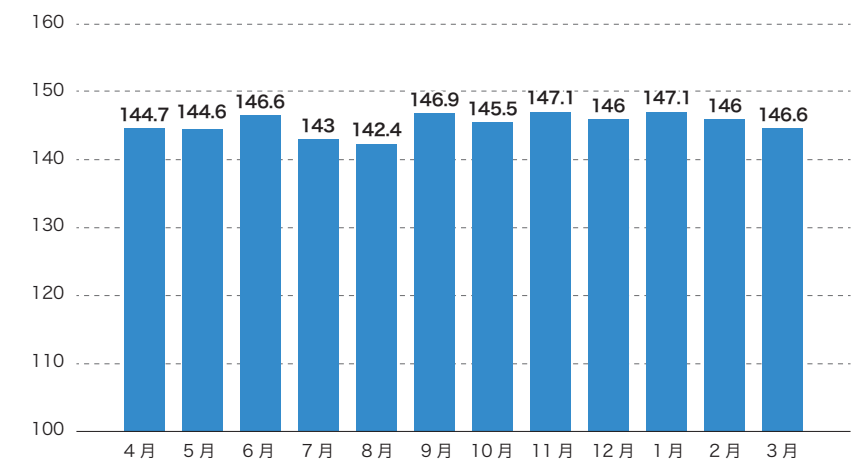
◆2016年度 年間平均 147.0(人)



◆2015年度 年間平均 146.6(人)



◆2014年度 年間平均 145.5(人)



入院リハビリテーション単位数

	2014年度	2015年度	2016年度
総単位数	35,994	37,350	36,702
日当たり	1,184	1,225	1,203
PT	16,885	16,580	16,574
OT	13,415	13,835	13,465
ST	5,694	6,935	6,663
1人1日	8.26	8.45	8.22
PT	3.88	3.75	3.71
OT	3.08	3.13	3.01
ST	1.31	1.57	1.49
脳血管	8.53	8.69	8.46
運動器	7.18	7.69	7.21

摂食機能療法と栄養

	2014年度	2015年度	2016年度
摂食機能療法件数単位 (加算も含む)	8,050 単位	9,461 単位	8,929 単位
経口摂取促進加算	3,100 単位 (2014年度より算定開始)	3,135 単位	3,169 単位
経管栄養除去率	47.80% (2014年度より算定開始)	50.0%	50.0%
摂食機能療法対象者数	285 名	268 名	249 名
年間VF実施件数	374 件	353 件	360 件
VF実施率	75.8%	76.9%	74.3%
栄養指導件数	113	253	315
褥瘡2度以上発生件数	30	30	21

リハビリテーションロボット実施件数

BEAR実績 2016.4.1～2017.3.31
バランス練習アシスト

14名実施 (入院 8名
通所リハ 6名)

GEAR実績 2016.4.1～2017.3.31
歩行練習アシスト

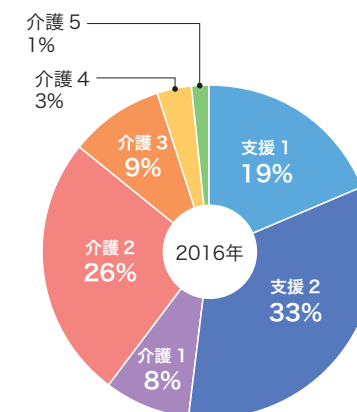
10名実施

動作解析実績

2014年度	2015年度	2016年度
78名	46名	43名

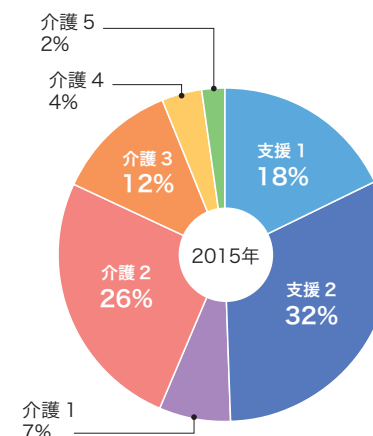
通所リハ要介護度利用者比率

◆2016



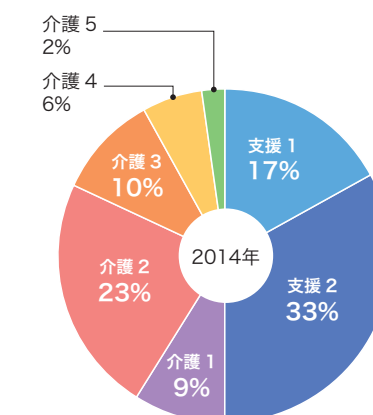
	[人]
支援1	39
支援2	69
介護1	17
介護2	53
介護3	19
介護4	7
介護5	3

◆2015



	[人]
支援1	39
支援2	68
介護1	15
介護2	55
介護3	25
介護4	8
介護5	5

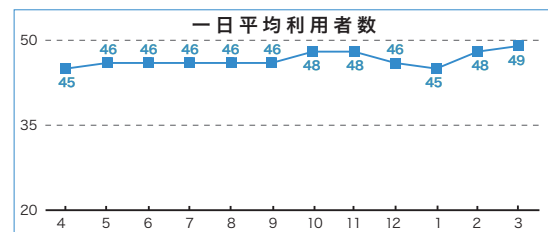
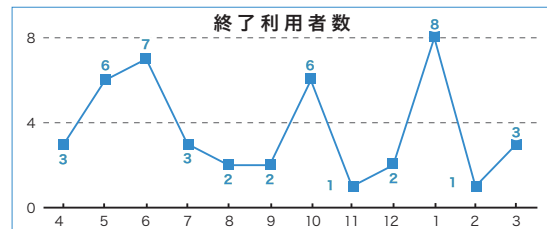
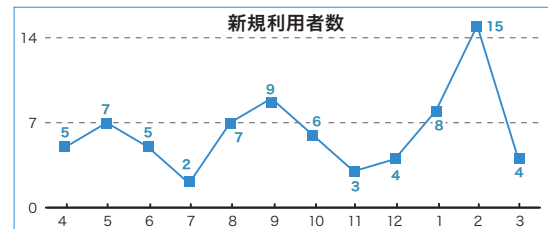
◆2014



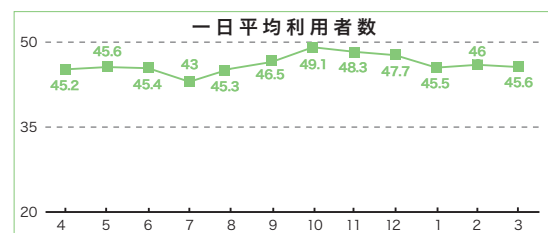
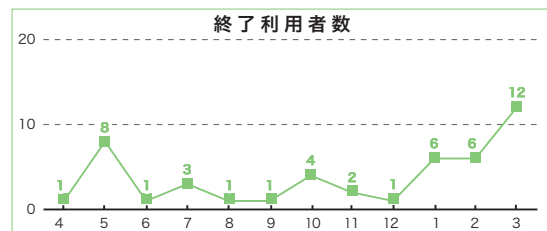
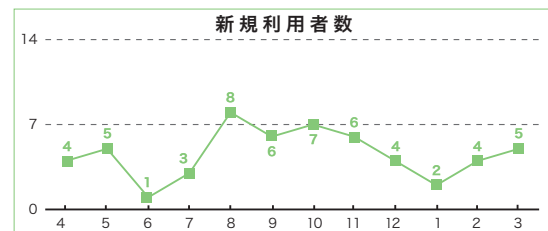
	[人]
支援1	34
支援2	64
介護1	17
介護2	46
介護3	19
介護4	12
介護5	4

通所リハ利用者数

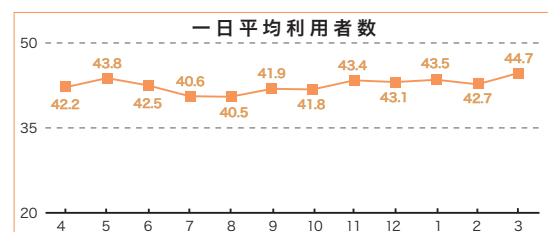
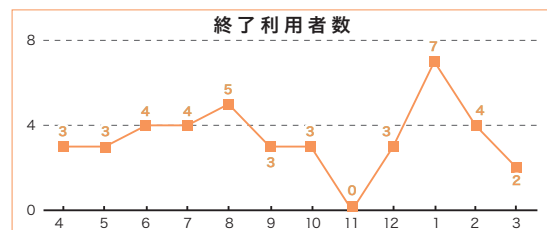
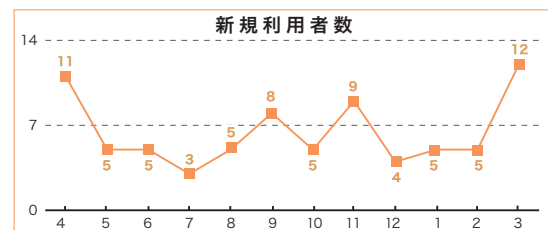
◆ 2016



◆ 2015



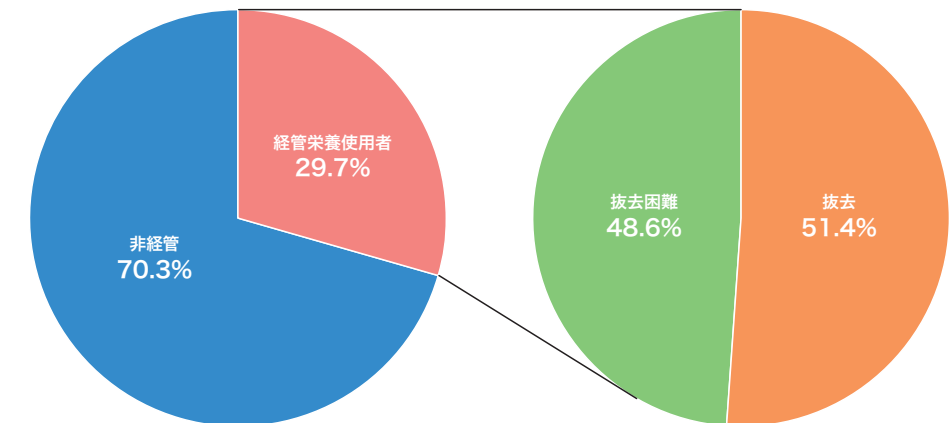
◆ 2014



言語聴覚部門

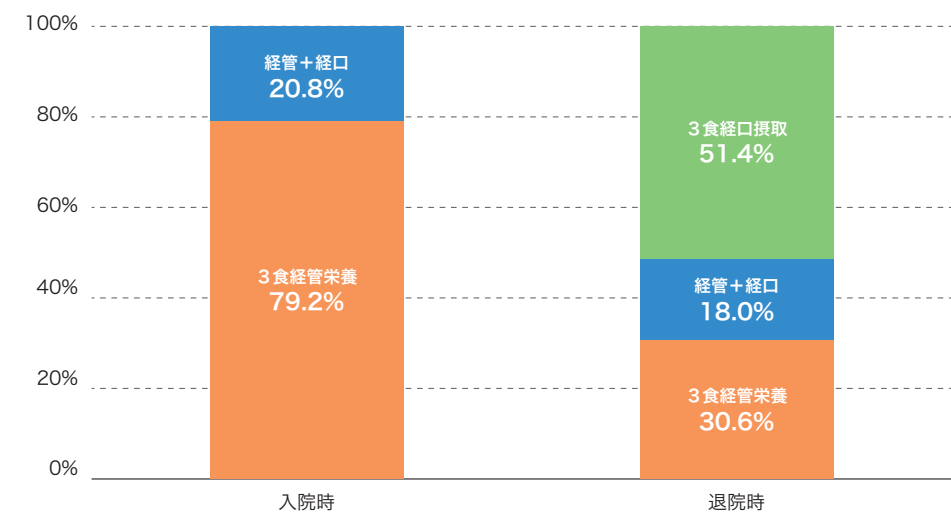
◆ 入院時経鼻胃管栄養者割合

◆ 経鼻胃管抜去率 (n=72)



※ H28 年度摂食嚥下療法対象者 249 名
内、入院時経管栄養（胃瘻含む）使用者 72 名、経口摂取 177 名
経管栄養使用 72 名のうち、抜去できた 37 名、抜去できなかった 35 名

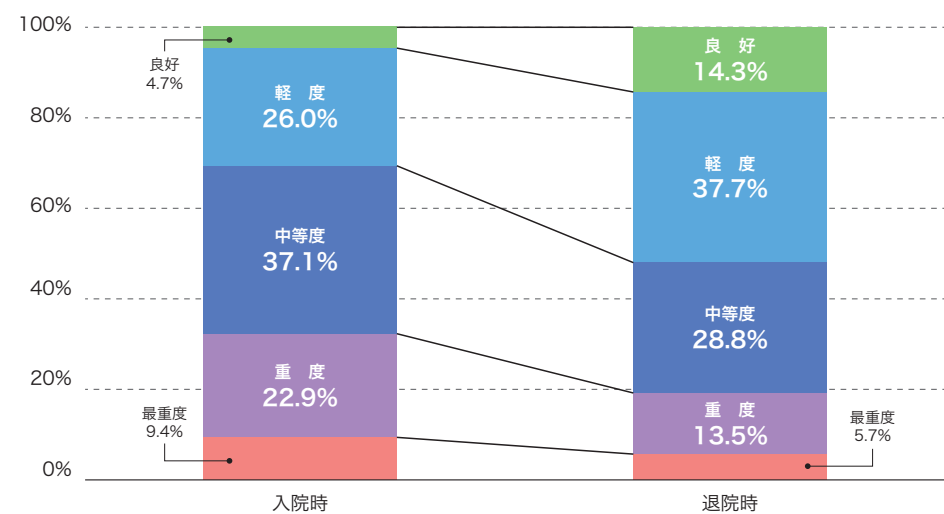
◆ 入院時 3食経管栄養者の改善 (n=72)



※ 嚥下グレード 1～3 を 3食経管栄養、4～6 を経管+経口、7～10 を 3食経口摂取とした。

言語聴覚部門

◆ CBA重症度別変化

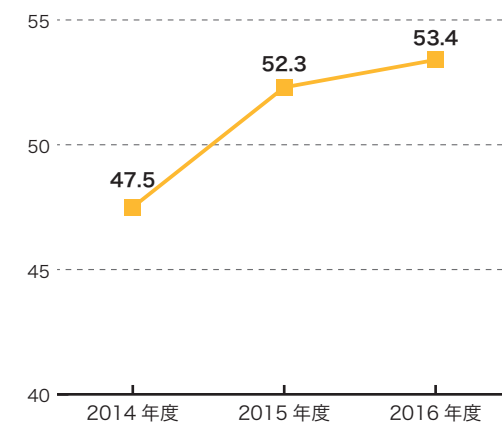


CBA … 認知関連行動アセスメント

意識・感情・注意・記憶・判断・病識の6項目を1(最重度)～5(良好)、計30点で採点する。
(6～9点 最重度・10～15点 重度・16～21点 中等度・22～27点 軽度・28～30点 良好)

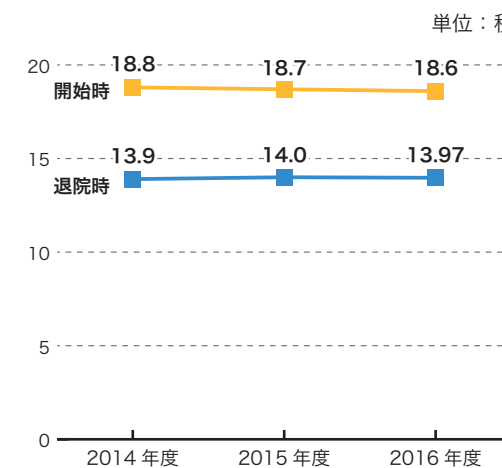
理学療法部門

◆ 歩行自立率 (FIM6・7) 単位：%



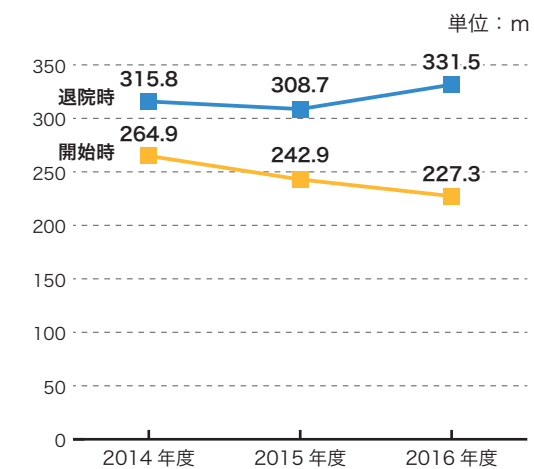
	2014年度	2015年度	2016年度
自立率 (%)	47.5	52.3	53.4
n	650	629	642
自立者	309	329	343

◆ 10m 歩行時間 (10mを最速で歩いた際の時間) 単位：秒



	2014年度	2015年度	2016年度
開始時	18.8	18.7	18.6
退院時	13.9	14.0	13.97
n	414	408	415

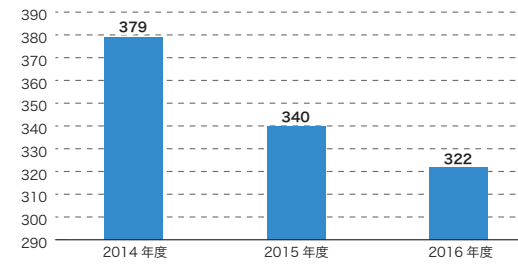
◆ 6MD (6分間を連続で歩いた距離) 単位：m



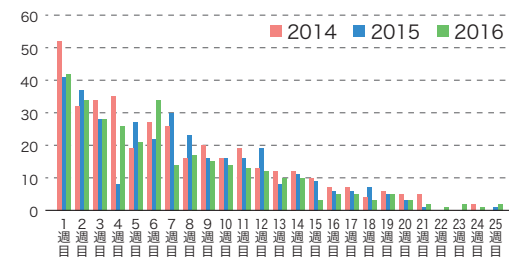
	2014年度	2015年度	2016年度
開始時	264.9	242.9	227.3
退院時	315.8	308.7	331.5
n	331	364	343

転倒について

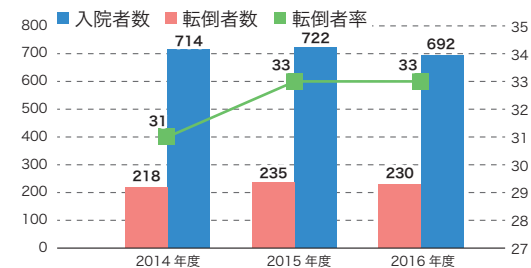
◆ 転倒件数



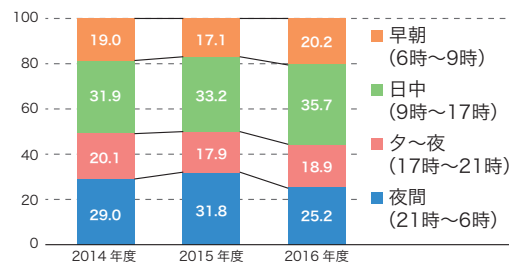
◆ 入院からの日数



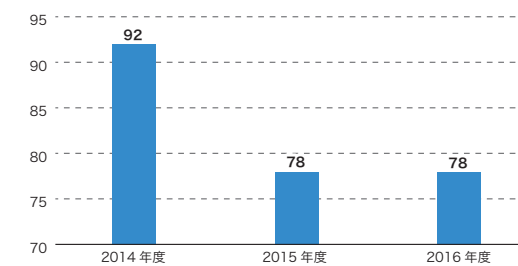
◆ 転倒者数、転倒者率



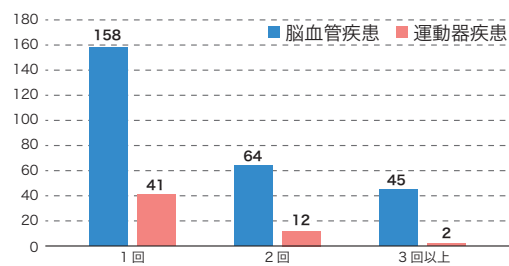
◆ 時間帯別(割合)



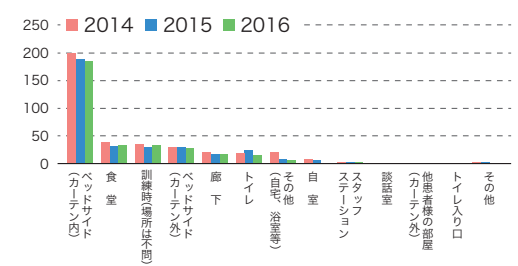
◆ 複数回転倒者数



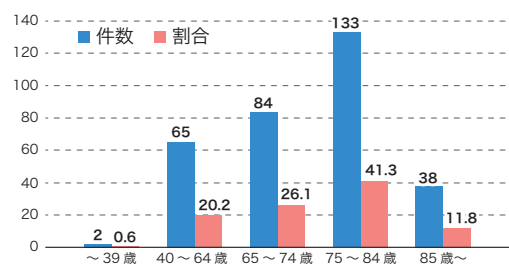
◆ 疾患別転倒回数



◆ 場所別件数

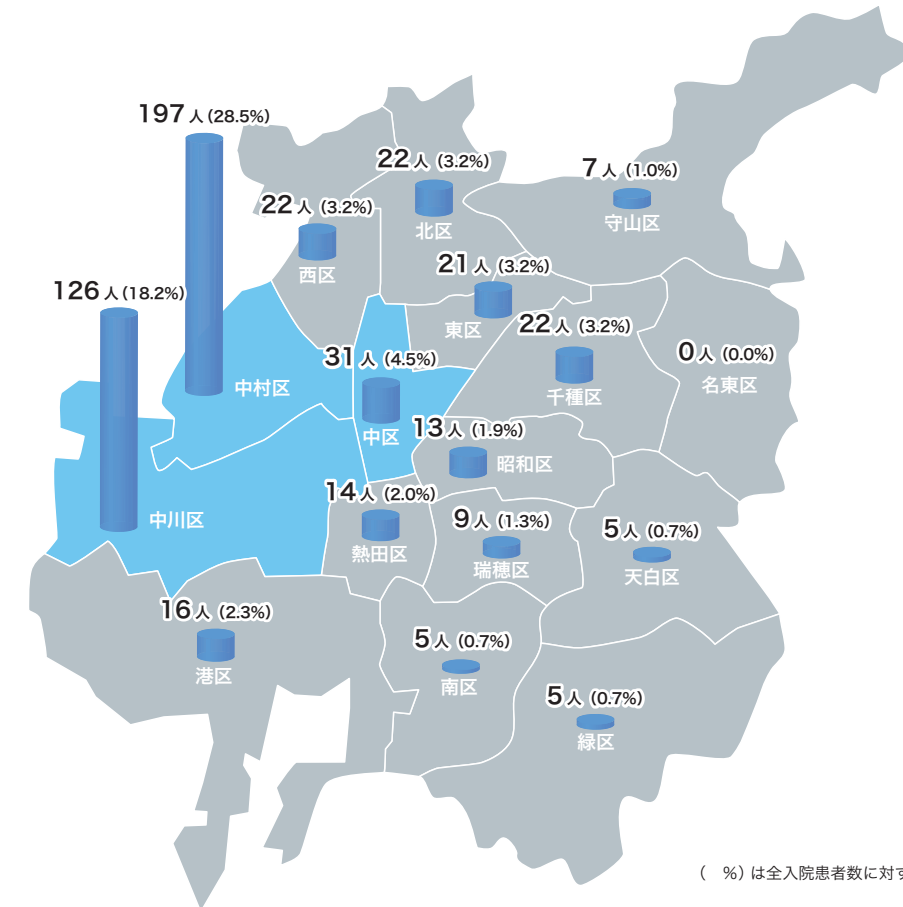


◆ 年齢別転倒数



入院前居住地 (2016年)

◆ 名古屋市内 (総数 515人 / 全入院患者(692人)の 74.5%)



(%) は全入院患者数に対する比率

◆ 名古屋市外 (総数 145人 / 全入院患者(692人)の 21%)

	[人]	[%]*
愛西市	5	0.7
愛知郡	1	0.1
あま市	39	5.6
一宮市	9	1.3
稲沢市	8	1.2
海部郡	20	2.9
春日井市	4	0.6
北名古屋市	3	0.4
清須市	10	1.4
小牧市	6	0.9
知多郡	5	0.7
津島市	6	0.9
東海市	1	0.1

	[人]	[%]*
豊田市	2	0.3
日進市	3	0.4
丹羽郡	1	0.1
岡崎市	4	0.6
尾張旭市	3	0.4
刈谷市	2	0.3
江南市	5	0.7
みよし市	1	0.1
弥富市	1	0.1
瀬戸市	2	0.3
豊橋市	2	0.3
西尾市	1	0.1
半田市	1	0.1

◆ 県外 (総数 32人) (全入院患者(692人)の 4.5%)

	[人]	[%]*
岐阜県	11	1.6
三重県	11	1.6
東京都	1	0.1
鹿児島県	2	0.3
住所不定	7	1.0

*全入院患者数に対する比率

医療法人 珪山会

鵜飼リハビリテーション病院

〒453-0811 名古屋市中村区太閤通 4-1

TEL. 052-461-3132

<http://ukaireha.kzan.jp/>